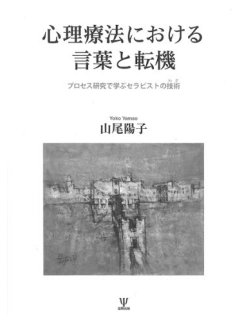


●あいまいな喪失とトラウマからの回復—家族とコミュニティのレジリエンス
ポーリン・ボス 著, 中島聡美, 石井千賀子 監訳 (A5, 382 頁, 2015, 定価: 本体 4,400 円 + 税, 誠心書房)



●心理療法における言葉と転機—プロセス研究で学ぶセラピストの技術
山尾陽子 著 (A5, 240 頁, 2015, 定価: 本体 3,200 円 + 税, 金剛出版)



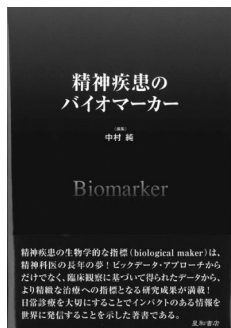
●うつは、治す努力をやめれば治る—箱庭療法と森田療法の併用の事例と実践
大住 誠 著 (四六判, 260 頁, 本体 2,800 円 + 税, 法蔵館)



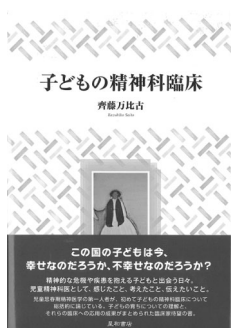
●仏陀の癒しと心理療法—20 の症例にみる治癒力開発
平井孝男 著 (四六判, 436 頁, 2015, 本体 2,700 円 + 税, 法蔵館)



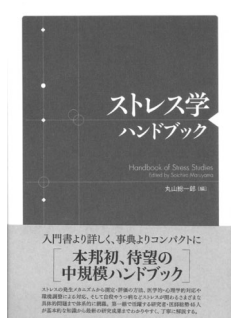
●森田療法で読む強迫性障害—その理解と治し方
北西憲二, 久保田幹子 編 (B6, 256 頁, 2015, 本体 1,900 円 + 税, 白揚社)



●精神疾患のバイオマーカー
中村 純 編 (A5, 304 頁, 2015, 定価: 本体 5,800 円 + 税, 星和書店)



●子どもの精神科臨床
齊藤万比古 著 (A5, 400 頁, 2015, 定価: 本体 4,500 円 + 税, 星和書店)



●ストレス学ハンドブック
丸山総一郎 編 (A5, 548 頁, 2015, 定価: 本体 5,000 円 + 税, 創元社)